

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 和歌山県立向陽高等学校 田中克介
2. 講師氏名: 京都大学大学院 工学研究科 物質エネルギー化学専攻 Sergej Polisski 博士
3. 同行者氏名: 京都大学大学院 工学研究科 物質エネルギー化学専攻 宮原雄人 氏
4. 実施日時: 平成 24 年 2 月 4 日 (金) 14:25 ~ 15 : 35
5. 参加生徒: 1 年生 78 人、 ___ 年生 ___ 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 78 人)
備考: 環境科学科の生徒
6. 講演題目: (英文) Li-ion batteries - a "bright" future?!
(和文) リチウムイオンバッテリー 明るい未来
7. 講演概要:

京都大学大学院の Sergej Polisski 博士を招聘し、化学におけるリチウムイオン電池の先端研究について講演して頂いた。講義のスタイルは、プレゼンテーションのスライドを使用し、英語によって講義をした後、通訳者による日本語をおりまぜながら、質疑応答を行った。

講義内容は自己紹介に始まり、さらに母国の生活スタイルや教育について簡単に説明して頂いた。さらに本論の研究内容に至っては、電池の原理、さらに近年、京都大学が研究プロジェクトで展開しているリチウムイオン電池の電極の開発について、説明して頂き、理解を深めた。
8. 使用言語: 英語と日本語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演、実験・実習は無し
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
発表、質疑応答時に同行者による通訳有り

(4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

研究の内容の基本知識とキーワードを翻訳するための予習プリント

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
(支給経費無し)

11. その他特筆すべき事項: